決算特別委員会の録画中継・録音中継（分科会）をホームページからご覧になることができます！

市議会HP　議会中継＞委員会録画・録音配信＞決算特別委員会

自民党・市民クラブ

受動喫煙を防ぐためには？

問　受動喫煙対策における本市施策の方向性を聞かせてほしい。

答　望まない受動喫煙の根絶を目指し、屋外分煙施設の整備等を含めた受動喫煙対策を着実かつ確実に進めていく。

平和記念式典の開催

問　当初予算額約９６００万円に対して決算額が約２０００万円少ない理由は？

答　コロナ感染症拡大防止のため、式典規模を縮小した結果、テント等の設営経費等が減少したものである。

平和大通りのにぎわいづくり

問　「鎮魂」「憩い」等々の調和とは、どのようなことをイメージしているのか。

答　「鎮魂」「憩い」「にぎわい」「おもてなし」が全体で適切に配置され調和している状態をイメージしている。

有害鳥獣対策

問　深刻な農作物被害がある。県とどう連携をとって対策しているか。

答　県と被害や対策の情報共有を行っているほか、県が設置した協議会に参画し、連携して取り組みを実施している。

特別養護老人ホーム

問　令和５年度までに１８０人分整備する予定だが、現在の取り組み状況は？

答　応募事業者から提出された計画書を精査しており、選定委員会等の審査を経て、令和４年１月頃に事業者を選定する予定である。

採点システム

問　令和３年度の導入校における現時点での取り組み状況はどうか。

答　導入前と比べ採点時間が削減でき、その時間を教材研究やテスト後の指導準備などに充てることができている。

全国学力調査

問　正答率30％未満の子どもの数を減らすためにどう取り組むか。

答　研究校の成果の普及や全中学校区に研究会を設け、小・中学校の教員が連携して教材の開発・指導方法の工夫改善に努めている。

広島大学旧理学部１号館

問　建物の保存活用を行うにあたり、ライフサイクルコストを算定すべきでは。

答　長期的な建物の活用を実現するために必要な調査・検討などについて、前倒しして実施したい。

橋りょうの災害復旧

問　瀬野川に架かる橋りょうの災害復旧状況と今後の見込みは。

答　塚地橋、石神橋、一貫田橋、中原橋の４橋は復旧が完了し、残る河島橋は、令和４年３月に復旧完了の予定である。

矢野中央線の街路整備

問　矢野中央線の進捗状況と今後の見通しは。

答　令和２年度末までの事業進捗率は51・８％であり、用地取得率は約52％である。引き続き、令和８年度の完成を目指して取り組んでいく。

西原山本線の整備

問　ＪＲ下祇園駅の祇園踏切以東について、早期に着手すべきではないか。

答　未着手の都市計画道路について整備方針の策定に取り組んでおり、この中で当該路線の取り扱いも検討を行う。

広島市立大学

問　市立大学への運営費交付金の額は？それは大学の全体予算の何％か？

答　令和２年度に本市が交付した額は、32億６６７７万７千円であり、大学の全体予算の約66％である。

急傾斜地崩壊防止対策

問　市施行事業の安芸区内の見込みは。

答　令和３年度は、船越四丁目15地区のほか２地区で事業に着手しており、年度内完了を目途としている。

浸水ハザードマップの視認性

問　ハザードマップの効果を高めるため視認しやすく改良できないか。

答　公表する区域の細分化や色合いの工夫などを行い、より視認しやすい浸水ハザードマップに改良していく。

送水の危機管理

問　水管橋が崩落した場合などのリスクヘッジを聞かせてほしい。

答　他のルートから水道水を送ることができるよう配水幹線の相互連絡管の整備を進め、断水の回避に努めている。

自民党・保守クラブ

新型コロナウイルス感染症対策

問　国からの交付金を使った事業は、どのような考えで実施したのか。

答　コロナ禍における市民、事業者への影響や交付金の趣旨を踏まえ、各局等において必要な支援策を検討し、実施したものである。

令和２年度の災害復旧等工事で入札が不調に終わった件数およびその理由は？

問　令和２年度の災害復旧等工事で入札が不調に終わった件数およびその理由は？

答　土木関係の不調は55件である。主な理由は、県内の復旧事業等の増大による建設技術者不足等が考えられる。

大規模自然災害

問　中心市街地の浸水被害は、いつまでに解消される見込みか。

答　中心市街地のうち２０００ヘクタールの区域については、令和22年度末までの床上・床下浸水被害の概ね解消を目標としている。

急傾斜地崩壊防止対策

問　急傾斜地崩壊防止対策未実施の箇所は、今後どうしていくのか。

答　県に対しては、整備促進を強く働きかけ、本市においては、財源を確保して積極的に取り組み、早期完成につなげる。

出島廃棄物処分場の計画変遷

問　当初計画から埋め立て開始までの事業計画の変遷について聞きたい。

答　埋め立て開始時期の遅れや、搬入方法を船から車両へ変更するなど、県の事業計画が見直しされ、平成26年から埋め立てが開始された。

出島廃棄物処分場

問　施設の維持管理状況や市の指導状況はどのようになっているのか。

答　水質や大気質等の検査結果の基準値への適合が確認できている。引き続き、適正な維持管理等を監視、指導していく。

繰り返す兼用護岸の被災

問　河川整備を早期に進めるようより早く県に要請すべきではないか。

答　令和３年２月、県に対し、河川改良等の早期完了、早期着手を再度災害防止の観点から要望したところである。

公園施設の災害復旧

問　復旧工事を迅速に進めるための工夫をしているか？

答　応急対策に協力する事業者の公募・登録や、測量設計の実施のため、県・県内23自治体および関係協会で協定を締結している。

駅西高架橋北交差点の今後

問　歩行者の安全確保のため、ペデストリアンデッキを新設してはどうか。

答　２階レベルの連続した歩行者専用ネットワークについて、今後、沿道等の土地利用の進捗状況等を踏まえ検討を深める。

子どもたちの安全のために

問　通学途中の事故防止に向け、どのように取り組んでいるのか。

答　通学路交通安全プログラムに基づく合同点検や地域からの個別要望等に基づき、安全対策に取り組んでいる。

地域の防災力強化

問　防災士の少ない地域への対応は、どのように行っているか。

答　各区自主防災会連合会定例会において説明や文書による呼びかけを行っている。

地域防災力向上のために

問　防災士が地域と関わりを持つことが重要だと思うが、どうか。

答　地域との関わりは重要であり、今後一層の関係強化を図るための有用な情報等を地域と防災士の双方に対し提供していく。

公明党

被爆体験継承の枠組み追加を

問　伝承者の養成に被爆者家族を対象とした枠組みを追加してはどうか。

答　被爆証言の掘り起こしが期待できることから、運用上の課題の洗い出しなどについて、今後検討していきたい。

審議会等の公開

問　審議会等の日程等の情報を、適切な時期に公開していないのはなぜか。

答　担当課からの情報提供に基づき公開しており、確実に情報提供されるよう引き続き周知徹底を図っていく。

企業等の立地誘導の推進

問　都市づくりと連動して補助制度の見直しを図っていく必要があると考えるがどうか。

答　これまでと同様に、都市基盤整備の進展等に合わせ、より効果的な補助制度となるよう検討を行う。

通学経路の安全対策を

問　中学生が安全に通学できるような対策を講じることはできないか。

答　教職員等により通学経路の点検を行い、危険箇所の把握に努め、道路管理者や警察署等に整備を依頼している。

どうする？今後の学校図書館

問　全ての学校図書館に、図書管理ソフトを導入すべきだがどう考えるか。

答　パソコンの整備や図書管理ソフトの導入方法などを、関係課と連携を図り検討していきたい。

無電柱化に新しい技術の活用を

問　低コストで無電柱化を整備推進していくための具体策はどうか。

答　低コスト手法の導入を検討する。また、３次元データベース化は導入効果等について検証し、活用を検討したいと考えている。

集会所の支援

問　施設ごとに固定費は異なるが、今後の支援はどのように考えているか。

答　集会所の光熱水費は管理運営委員会が負担することになっており、今後どのような支援が望ましいか検討を進めたい。

中央図書館のデータベース活用

問　商用データベースを市職員が活用できるよう職員向けの講習会を企画しては。

答　市職員の利用を促すため、商用データベースの利用方法が学べる職員向けの研修の準備を進めている。